

# 平成 28 年度 沢地小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ

作成：三島市地域安全課きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

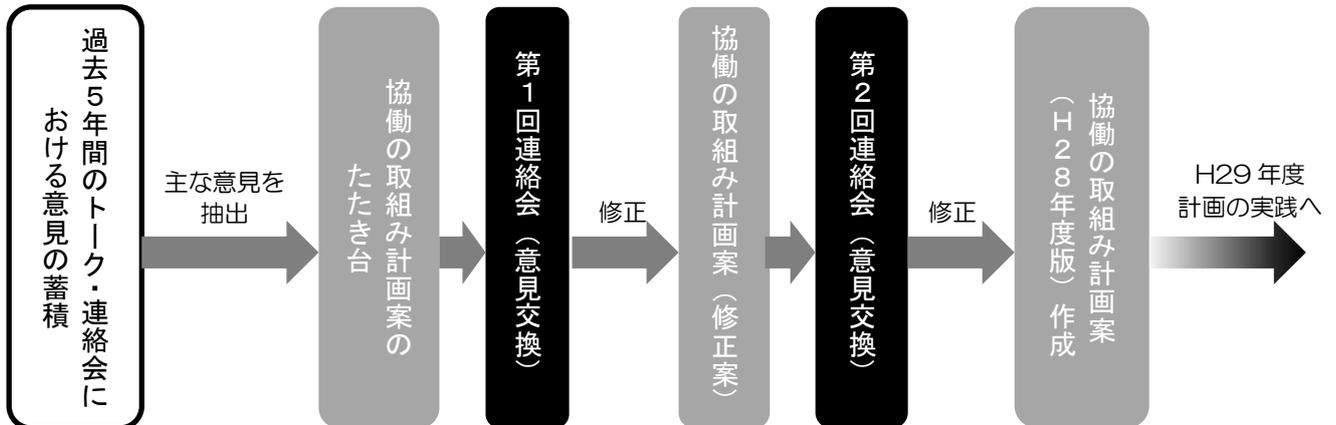
10月24日（月）に開催された「沢地小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。まとめができましたので、送付いたします。

※市のホームページにも掲載しています。

## ■開催概要■

日時	平成 28 年 10 月 24 日（月）19:00～20:45		
会場	市民体育館		
参加団体  (16名)	沢地町内会 光ヶ丘1丁目町内会 光ヶ丘3丁目町内会 富士見台自治会 富士見台自主防災会 三島市立光ヶ丘保育園	沢地幼稚園 沢地幼稚園 PTA 沢地小学校 三島北中学校 三島北中学校 PTA	スクールガード 体育振興会 消防団第3分団 光ヶ丘白光会 北上地区地域包括支援センター

## ■今年度の連絡会の流れ（予定）■



## 地域の情報交換のまとめ

- 連絡会の中で、各団体が地域の皆さんに知ってほしいことや協力を仰ぎたいことなどを共有しました。

団体	情報交換の概要
沢地幼稚園	<p>■「幼稚園フェア」と「ハロウィンパレード」のお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12/10(土)に、子どもたちの表現活動を沢地小体育館で披露します。地域の皆様もお出かけください。</li> <li>・10/31(月)に、さわじ作業所、沢地小まで、子どもたちがハロウィンパレードをします。地域の皆さんに遊歩道で見ただけだと幸いです。</li> </ul>
沢地幼稚園 PTA	<p>■「エコまつり」のお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/1(火)に、幼稚園内のバザー、野菜販売、子供服古着おゆずり会を開催します。バザー商品として提供できるものがあればご協力ください。</li> </ul>
光が丘保育園	<p>■「親子運動会」の報告と「ハロウィンパレード」のお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10/1(土)に親子運動会を開催予定でしたが、今年は雨が続き、平日開催となってしまいました。</li> <li>・10/26(水)にハロウィンパレードを行います。ぜひ声をかけてください。</li> </ul>
沢地小学校	<p>■学校の行事・活動の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年数回、さわじ作業所の方々と一緒に作業体験をしたり、クリスマス会を開いたりしながら交流を図っています。</li> <li>・10/29(土)に一日参観を行います。地域の方も参観してください。</li> <li>・11/26(土)午前に沢地カーニバルを開催します。学習をテーマにした文化祭です。地域の方もご参加ください。</li> </ul>
光が丘 4 町内 連合会	<p>■「歌声喫茶」のお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年5月から4町内連合で、毎月第3土曜日に歌を歌う場を設けています。8月には市の補助をいただき、カラオケ機材を購入することができました。現在は若い女性も入っています。</li> <li>・今後は、沢地小学校区8町内会に活動を広げていきたいと考えています。</li> </ul>
沢地町内会	<p>■各種行事のお知らせと公民館の工事について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元日に駒形神社で「新年祝賀式」を執り行います。</li> <li>・3/11,12には、金比羅神社の祭典を行います。</li> <li>・来年1月末の完成を目指して沢地公民館の建替え工事が行われています。ご協力ください。</li> </ul>
富士見台自治会	<p>■腕章をつけたウォーキングの実践報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡会で、スクールガードの人手不足の話聞いたことをきっかけに、「(自主)防犯パトロールの腕章をつけて歩き回るだけで子どもを狙った事件から守る効果がある」といった簡単なお願いで募集したところ、53名もの協力者があり、大変驚きました。毎年募集して増やしていきたい。</li> <li>・近所づきあいよりも犬づきあいの方が活発なようで、犬の散歩を対象にしたのがよかったと思います。80人を目指したいです。</li> </ul>
スクールガード	<p>■スクールガードの状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校のパトロールや交通指導を行っています。下校時の人手が不足気味です。</li> </ul>

## 意見交換のまとめ

### ■キャッチフレーズの投票結果

第1回連絡会でいただいた意見を踏まえて事務局が作成した「こんな小学校にしたい」（キャッチフレーズ）の案について、投票を実施しました。

案①	気軽に声を掛け合い、みんなで支え合う 沢地小学校区	11
案②	みんなであいさつ 笑顔に包まれる 沢地	5

投票の結果、「こんな小学校にしたい」（キャッチフレーズ）は以下の通りとなりました。

**気軽に声を掛け合い、みんなで支え合う 沢地小学校区**

### ■活動風景の写真提供についての意見交換

#### ●防災訓練

- ・今後の活動のPRの意味で防災訓練の写真を入れてほしい。
- ・小中学生と地域の方が一緒に防災訓練している姿。

#### ●腕章をつけて防犯パトロールしている姿

- ・防犯パトロール（腕章）している姿の写真を取り入れる。

#### ●歌声サロン

- ・歌声サロンの写真を載せたらどうか。



## ■「具体的な取組み」の投票結果

協働の取組み案に掲載している「取組みたいこと」について、右記の3つのポイントで投票していただきました。投票の結果は以下の通りです。

＜投票のポイント＞

- ①「やってみたい」と思う取組
- ②課題を解決するために重要な取組
- ③実現できそうな取組

※●の数が投票数を表します。

A 団体間の連携を強化し、災害に備える		やりたい	重要	できそう
A-①	保育園や幼稚園と自治会との連携を深めるため、日頃から回覧等で情報共有を図る。			
A-②	中高生に活躍してもらえることを整理し、役割を与える。		●●	●
A-③	防災訓練で小学校高学年の参加を促すとともに、 <u>中学生に最後まで参加してもらえる工夫をする。</u>		●●●	●
A-④	防災力の高い町内会の事例を共有し、校区全体の防災力を高める。	●	●●●● ●●●●	
A-⑤	黄色いハンカチで状況を知らせる訓練も検討する。		●●●●	

B 地域で子どもたちを支えよう		やりたい	重要	できそう
B-①	散歩コースを設定し、学校の下校時刻に合わせて地域住民に歩いてもらう。			
B-②	下校時間帯に犬の散歩をする人に、腕章をつけて見守りも兼ねてもらう。			●●●●● ●
B-③	在宅でもできるサポート（下校時間帯に自宅前に立つ等）を住民に依頼する。		●	
B-④	<u>見守りの人数が足りない場合には、低学年の下校時間帯を重点的に見守る。</u>			●
B-⑤	スクールガードの情報を整理し、町内会や学校支援地域本部などを通じて募集するとともに、重要性を周知する。			
B-⑥	<u>組織にこだわらず、気軽に見守ってもらえる仕組みをつくる。</u>	●●	●●●●● ●●●●	
B-⑦	<u>競争意識を煽るため、各町内会のスクールガードの人数を開示する。</u>		●	

C 高齢者が安心して暮らせる環境づくり		やりたい	重要	できそう
C-①	自治会と民生委員が連携して実態を把握する。（情報を共有する）		●	
C-②	サークルやサロンなど、形式にこだわらないで、 <u>高齢者の交流機会を設けるための情報交換をする。</u>		●●●●● ●●●●	●●
C-③	<u>高齢者に向けた取り組みは、地域包括支援センターと協力して行う。</u>			

## ■投票結果を受けての意見交換

### A-④ 防災力の高い町内会の事例を共有し、校区全体の防災力を高める。

#### ●住民の意識を向上させたい

- ・防災に関する意識を向上させ、地域力を高める。
- ・同じ地域内でも意識が違うが、まず住民の意識を高めることが必要。
- ・避難訓練を実施し、経験するとよい。
- ・普段から防災を意識した連携が必要。
- ・各町内の訓備の違いがあるので、情報や知識を知ることが良い。
- ・小学校高学年は確かな戦力なので防災訓練に参加させる。



#### ●消防団として重要

- ・消防団として重要と考えている。

#### ●成功事例を参考にするとよい

- ・他地区の設備や装備を知ることも重要。
- ・ゼロから始めるより良い事例をとり入れていった方が効率的。

### B-⑥ 組織にこだわらず、気軽に見守ってもらえる仕組みをつくる。

#### ●もっと多くの人に見守ってもらえる工夫が必要

- ・スクールガードの人はなかなか集まらない。出来る人ができる時に見守りする形が望ましい。
- ・8町内に分かれる子どもたちすべてにスクールガードが付いていくことができないから、もっと多くの人に参加してもらいたい。
- ・下校時、地域全体で子どもを守る仕組みが必要。

#### ●できるところから取り組んでもらうべき

- ・できる人ができるところからやってもらうべき。
- ・組織に入ると責任がかかる。自分の生活の中で犬の散歩、自分の出来る範囲で出来ることでやればよい。腕章をつけて散歩する取り組みが広がるといい。
- ・普段の生活の中で見守りを意識する方がわかりやすい。

### C-② サークルやサロンなど、形式にこだわらないで、高齢者の交流機会を設けるための情報交換をする

#### ●地域の人々を見守る新しい方法を考えたい

- ・地域の高齢者は地域の方の見守りが大切。
- ・サークルやサロンは一部の人しか参加していない。新しいやり方を考えないといけない。
- ・一人暮らしの高齢者を見守ってほしい。
- ・とにかくやってみることが大切（まずやってみる）